

令和4年9月14日

東京都千代田区四番町5番地3

科学技術振興機構（JST）

Tel : 03-5214-8404（広報課）

URL <https://www.jst.go.jp>

## 3年ぶり実地開催「サイエンスアゴラ2022」

### 対話を通じて研究開発を促進、未来に向け社会の期待や要請を明らかに

JST（理事長 橋本 和仁）は「サイエンスアゴラ2022」を、令和4年10月2日（日）・20日（木）～22日（土）にオンライン開催、11月1日（火）に前夜祭（オンライン）、11月4日（金）～6日（日）に実地開催します。

#### ＜テーマは“まぜて、こえて、つくりだそう”＞

人々の安全と安心を確保しながら、一人一人の多様な幸せを実現できる、持続可能な社会をつくるには、さまざまな視点や知見を取り込むことが必要です。市民や研究者、政策立案者など多様な立場の方々による知の共創や、それを支える多層的な科学技術コミュニケーションは一層重要さを増しています。その実現に向けては、急速に発展した科学技術の専門知識を分かりやすい言葉で説明し、中立的な立場で多様な意見を包摂し、建設的に議論を進めることが必要です。また、そうした対話を通じて、未来社会への足がかりを得ることも期待されています。今年のサイエンスアゴラは、「総合知」（多様な「知」が集い、新たな価値を創出する「知の活力」を生むこと）につながる機会を多数提供し、さらに、「ご意見募集ボード」に集まる声を出展内容とともに分析して、科学技術に対する期待や不安、未来社会への要請を明らかにすることに挑戦します。140を超える出展企画を通して、多種多様な視点を“まぜて”、年齢、性別、身体能力、価値観、思い込みなどを“こえて”、未来像を“つくりだす”取り組みにご期待ください。

#### ＜自然科学のみならず人文・社会科学を含めた研究者、企業、中高生、科学館などが、対話重視のブースやセッション企画を提供＞

地球環境問題、食料や資源・エネルギー、地方創生などの社会課題を取り扱う企画では、社会課題解決に向けた具体的な取り組みの方向性を、来場者との対話を通じて考える時間を設けます。コロナ禍で定着したオンライン企画（開催時期10月）では、市民科学やメタバースなどの手法を用いた対話、科学的な意思決定に関する企画などを実施します。市民と専門家の垣根をこえた対話を行うとともに、日本各地や海外の科学コミュニケーションに関する国内の最新事情に触れられます。3年ぶりの実地開催（東京台場・青海地区）では、科学技術への興味・関心につながる体験ブースや、社会課題解決の糸口となる科学技術やデジタル技術への理解を深めるセッション、ゲームや対話を通じてさまざまな未来の可能性を考えるワークショップなどを多数実施します（一部はオンライン配信実施）。

#### ＜公募企画はSDGs、STEAM、研究分野での女性活躍への意識の高まりを反映＞

サイエンスアゴラ2022は主催者企画を除くすべての企画が公募で選出されており、出展する方々がサイエンスアゴラを通じて、科学技術に関してどのような社会の変化やト

ピックに関心を寄せているかを概観できます。近年はSDGsに関する企画が増加、今年にはそれに加えてSTEAM教育、女子生徒の進路選択などの企画も複数見られ、未来を担う人材の育成、将来に向けた進路選択やキャリアパスへの関心の高まりが伺えます。

### ＜注目企画には、ロボットと人、研究者と社会、対話の場のつくりかたなど、視点や立場をこえて未来を作り出す12企画を選出＞

サイエンスアゴラ2022推進委員会では、対話重視の姿勢を中心に据えて、いま注目すべき12企画を選定しました（別紙）。科学技術にさまざまな立場で携わる識者とともに、科学技術が果たすべき役割を幅広い視点で議論します。



サイエンスアゴラ 2022 キービジュアル

### ＜当日のセッションは対話の内容を後日レポートで公開、来場者が書き込む意見募集ボードを通じて今の課題を探り出す＞

各企画で話し合った未来像は、企画出展者によってレポートにまとめられ、後日公開されます。各レポートをご覧くださいことで、社会が何を求めているかの一端を読み取ることができます。また、実地開催会場では「ご意見募集ボード」を設置、参加者の科学技術に対する期待や不安を分かりやすい言葉で問いかけ、参加者からの声を集めます。このような声やレポートをもとに、サイエンスアゴラの参加者が大事にしたいであろうことや、未来への希望、未来に向け科学技術が担うべき役割などを探ります。

### ＜サイエンスアゴラから広がる「対話の場」＞

サイエンスアゴラは、家族で科学に親しめる企画のほか、研究者と当事者で課題の解決に取り組む企画も重視しています。東日本大震災を含めた多くの災害やコロナ禍を経て、科学技術コミュニケーションの重要性がこれまで以上に高まる中、「対話」を重視する姿勢に賛同いただく機関は年々増加しており、多数の協賛や後援をいただくとともに、複数の企画が連携・併催により実施されます。

### ＜サイエンスアゴラ2022開催概要＞

オンライン：10月2日（日）※1企画のみ、20日（木）から22日（土）

※いずれもデジタル月間開催、ライブ配信（事前登録制）、実施後オンデマンド対応

前夜祭：11月1日（火）（オンライン）※2企画のみ

実地開催：11月4日（金）から6日（日）10:00-18:00

※於：テレコムセンタービル等（江東区青海）。4日は正午開場、ハイブリッド開催含む

詳細は順次、特設サイトにて公開

【特設サイトURL】<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/2022>

### ＜添付資料＞

別紙：サイエンスアゴラ2022について

### ＜お問い合わせ先＞

科学技術振興機構「科学と社会」推進部

〒102-8666 東京都千代田区四番町5番地3

太田 三晴（オオタ ミツハル）

Tel : 03-5214-7493 E-mail : [agora\[at\]jst.go.jp](mailto:agora@jst.go.jp)



SCIENCE AGORA  
2022



2022年  
デジタルの日  
JAPAN  
DIGITAL DAYS 2022

## サイエンスアゴラ2022について

「サイエンスアゴラ」は、科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。あらゆる立場の人たち（市民、研究者、専門家、メディア、産業界、政策決定者など）が対話、協働し、それを政策形成や知識創造へ結びつける「共創」のプラットフォーム構築を推進しています。

## テーマ “まぜて、こえて、つくりだそう”

私たちを取り巻く環境は、目まぐるしく変化しています。当たり前だったことが普通でなくなる場面は数多くあります。あらゆる物事はつながっていて、遠い国の問題が私たちの生活に直接的な影響を与えることもあります。発展する科学技術だけで人々の不便を乗り越えられる時期は過ぎ、今は、斬新なアイデアが価値を生む時代と言われます。誰もが暮らしやすい未来に必要なのは、自分だけでは気づけなかった、多様な問題意識や考え方は、どのような立場の人の声には、これからの社会をつくるヒントが潜んでいます。未来の科学技術は、どんなものだと思いますか？ 誰を助けるものでしょうか？ 実現するには、どのような問題乗り越えなければいけないのでしょうか？

今年のサイエンスアゴラは、あなたの考えを聞くところから始めたい。集まった人々の知恵をまぜて、今ある枠組みや思い込みをこえて、よりよい未来をつくることに挑戦します。

## &lt;サイエンスアゴラ2022 開催概要&gt;

- オンライン： 10月2日（日）※1企画のみ、20日（木）から22日（土）  
※いずれもデジタル月間開催、ライブ配信（事前登録制、実施後オンデマンド対応）
- 前夜祭： 11月1日（火）（オンライン）※2企画のみ
- 実地開催： 11月4日（金）から6日（日）10：00－18：00  
※於：テレコムセンタービル等（江東区青海）。4日は正午開場、ハイブリッド開催含む
- 特設サイト： <https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/2022>
- 参加費： 参加費無料（一部、実費を徴収させていただく企画があります。オンライン配信の通信料は聴講者のご負担となります）
- 主催： 科学技術振興機構（JST）
- 協賛： 旭化成、アマゾン ウェブ サービス ジャパン、エルゼビア・ジャパン、Gakken（旧・学研プラス）、京都超SDGsコンソーシアム、ソニー・ミュージックエンタテインメント、日本電気、日本電信電話、BHQプロジェクト、モデルナ・ジャパン、ロート製薬（五十音順）
- 協力： フジテレビジョン、東京臨海副都心まちづくり協議会、東京テレポートセンター、京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab、Wiley、ゆりかもめ（予定）
- 後援： 内閣府、外務省、文部科学省、経済産業省、日本学術会議、日本経済団体連合会、国立大学協会、日本私立大学団体連合会、理化学研究所、産業技術総合研究所、2025年日本国際博覧会協会
- グローバルパートナー： アメリカ科学振興協会（AAAS）、中国科学技術協会（CAST）、南アフリカ共和国科学・イノベーション省（DSI）、ユーロサイエンス（EuroScience）、韓国科学創意財団（KOFAC）（ABC順）

サイエンスアゴラ2022の、多様な企画の一部を紹介します（いずれの企画も、企画タイトル、登壇者などが変更になる場合があります）。参加の事前登録は企画実施の1か月前を目安にサイエンスアゴラ公式サイトで受付を開始します。

---

## サイエンスアゴラ2022推進委員会※) が選んだ注目企画

---

### サイエンスとアートの出会い～未来を創る君たちへ～【企画番号：02A13】

STEAMのA (Art) を起点とする企画として、弦楽四重奏の演奏を交え、芸術家・研究者・ジュニアドクター育成塾受講生（小中学生）によるトークセッションを実施します。

■日時と場所：10/2（日）13:00-14:30、東京大学先端科学技術研究センターENEOS ホール  
およびオンライン（YouTubeLive）

■出展者名：科学技術振興機構 理数学習推進部ジュニアドクター育成塾事務局

### 対話の「場」を科学するー参加型「対話ガイドライン」【企画番号：20A14】

ファシリテーション、ディベート、環境カフェ、哲学対話など多様な対話方法を題材として、どのような場面でどのような対話方法が望ましいのかを再検討します。

■日時と場所：10/20（木）14:30-16:00、オンライン

■出展者名：日本科学振興協会 社会連携ワーキンググループ

### 隣り合う未来 ～市民と科学者の垣根を越えて～【企画番号：20A19】

学ぶことはとても楽しいけれど、その楽しさを伝えるには工夫が必要です。さまざまな背景を持つV t u b e rが「科学の楽しさを知ってもらうにはどうしたらいいかな？」を徹底討論します。

■日時と場所：10/20（木）19:00-20:30、オンライン

■出展者名：法学×科学 V t u b e r チーム もん☆ぱるなす

### 分子で世界を変える！ みんなで作る未来の研究テーマ【企画番号：22A19】

参加者と研究者が互いに関心のある課題をまぜ、気候変動・エネルギー・食糧・心身の健康・人工知能の活用などの未来の課題を解決する研究テーマをともに創出します。

■日時と場所：10/22（土）19:00-20:30、オンライン

■出展者名：名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所（WP I - I T b M）

### 研究者大喜利～漫画の世界を一緒に実現するぞ！編～【企画番号：5-1A16】

未来を変える最先端の研究を行っている研究者と一緒に、「漫画の世界を実現する」ためのアイデアを大喜利形式でたくさん出していきましょう！ そのアイデアが研究者の力で現実になるかも！？

■日時と場所：11/5（土）16:30-18:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：Arclev × AASN × CIC Tokyo

### モバイル顕微鏡でマイクロ世界からSDGsに取り組もう【企画番号：5-3M14】

モバイル顕微鏡は地球生態系をマイクロで支える微生物世界の手軽な観察ツールです。観ることを通して研究者と市民がともにSDGsの課題をマイクロの視点から考え直します。

■日時と場所：11/5（土）14:30-16:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：ライフ・イズ・スモールプロジェクト

### ラジオ理系の森 特別編 サイエンスアゴラの星【企画番号：5-3M16】

ラジオ公開収録によって、サイエンスアゴラの魅力を伝えよう！という企画です。出展者にインタビューを行い、サイエンスアゴラの間としての魅力を、会場、そしてラジオから発信します。

■日時と場所：11/5（土）16:30-18:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：理系の森ラジオ制作チーム

#### 皆で紡ぐ！ 未来のブラックホール研究【企画番号：5-5M14】

ブラックホール研究の最前線と水沢V L B I 観測所の魅力や軌跡を知ってもらい、岐路に立つ観測所の将来について参加者・研究者・科学技術コミュニケーターが一体となって考えます。

■日時と場所：11/5（土）14:30-16:00、テレコムセンタービル 5F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：ACADEMI JAN（C o S T E P 1 6 期有志の会）

#### 映画「イヴの時間」から考えるロボットと人間の今とこれから【企画番号：6-1A16】

アンドロイドが普及した社会を描いた映画「イヴの時間」。そのシーンを見ながら、吉浦 康裕 監督やさまざまな分野の専門家と一緒に、ロボットと人間の関係性を考える観客参加型のトークイベントです。

■日時と場所：11/6（日）16:30-18:00、テレコムセンタービル 1F アゴラスステージ

■出展者名：L e a L

#### ドクター・ナダレンジャーの楽しく学ぶこわい災害【企画番号：322】

なだれ、土石流、落石、突風、液状化現象、地震、線状降水帯など災害を引き起こす自然現象を、ミニチュアで再現するミニ実験ショーです。本当はこわい災害を、科学で楽しく学びます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：防災科学技術研究所 おもしろ科学実験同好会

#### 「つくる」から「科学」を考える【企画番号：410】

皆さんの手で言葉や見出しを作ることをきっかけに、科学や学問と皆さん自身とのつながりを考える展示をお届けします。さまざまな体験から、答えのない問いをめぐる冒険に出かけてみませんか？

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：うたたね

#### 電子ホタルでシンクロしよう！【企画番号：514】

小型ブレッドボードで電子ホタルを作製します。見本を見ながら配線します。完成したホタルは、他のホタルと並べると同期点滅を始めます。どのような隊形でシンクロが成功するのでしょうか？

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：松江高専 電気情報工学科

---

#### ※）サイエンスアゴラ2022推進委員会（委員は五十音順）

委員長	塩崎 正晴	科学技術振興機構 理事
委員	稲見 昌彦	東京大学 先端科学技術研究センター 教授
委員	大島 まり	東京大学生産技術研究所 教授
委員	上村 遥子	SUNDRED チーフエバンジェリスト
委員	サリー楓	日建設計 NAD室 コンサルタント
委員	新熊 亮一	芝浦工業大学 工学部 教授
委員	タカハシ ショウコ	インキュビオン CEO
委員	本多 達也	富士通 未来社会&テクノロジー本部 O n t e n n a プロジェクトリーダー

委員	榎 太一	同志社大学ハリス理化学研究所 専任研究所員／助教
委員	荒川 敦史	科学技術振興機構「科学と社会」推進部 部長
委員	森田 由子	科学技術振興機構 日本科学未来館 科学コミュニケーション専門主任

## サイエンスアゴラオンライン期間中（10月2日（日）、10月20日（木）～22日（土））のオンラインセッション

**サイエンスとアートの出会い～未来を創る君たちへ～【企画番号：02A13】 注目企画**  
STEAMのA（Art）を起点とする企画として、弦楽四重奏の演奏を交え、芸術家・研究者・ジュニアドクター育成塾受講生（小中学生）によるトークセッションを実施します。

■日時と場所：10/2（日）13:00-14:30、オンライン

■出展者名：科学技術振興機構 理数学習推進部 ジュニアドクター育成塾事務局

### 新型コロナのミス&ディスコミュニケーション【企画番号：20A13】

新型コロナウイルスの出現からこれまでの感染症対策をめぐるミス&ディスコミュニケーションを振り返り、次の新興感染症に必要なコミュニケーションを考えるトークセッションです。

■日時と場所：10/20（木）13:00-14:30、オンライン

■出展者名：堀川 晃菜（サイエンスライター、知識流動システム研究所 フェロー）

### 対話の「場」を科学するー参加型「対話ガイドライン」【企画番号：20A14】 注目企画

ファシリテーション、ディベート、環境カフェ、哲学対話など多様な対話方法を題材として、どのような場面でどのような対話方法が望ましいのかを再検討します。

■日時と場所：10/20（木）14:30-16:00、オンライン

■出展者名：日本科学振興協会 社会連携ワーキンググループ

### 化学が拓くもしかする未来【企画番号：20A16】

化成資源や貴金属資源の枯渇など、単一の分野の専門知では対応が難しい課題に対し、資源・環境・エネルギー・生命など多分野の研究者たちが参加者とともに、未来技術のタネを提案します。

■日時と場所：10/20（木）16:00-17:30、オンライン

■出展者名：東京大学 生産技術研究所

### 世界三都市デジタルシティ構想比較物語～上海・京都・ミラノ～【企画番号：20A17】

本企画では、世界各国におけるデジタルシティ構想を比較し、また技術の前にある人々の生活・価値観を知ることで、生きた技術について考えます。

■日時と場所：10/20（木）17:30-19:00、オンライン

■出展者名：上海科技大学、京都大学大学院情報学研究科、ミラノ大学

### 隣り合う未来 ～市民と科学者の垣根を越えて～【企画番号：20A19】 注目企画

学ぶことはとても楽しいけれど、その楽しさを伝えるには工夫が必要です。さまざまな背景を持つV t u b e rが「科学の楽しさを知ってもらうにはどうしたらいいかな？」を徹底討論します。

■日時と場所：10/20（木）19:00-20:30、オンライン

■出展者名：法学×科学 V t u b e r チーム もん☆ぱるなす

### 研究リソースシェアリングで研究開発の民主化は可能？【企画番号：20B14】

研究開発の民主化を目指し、研究リソースシェアリングの事業を行うC o - L A B O M A K E Rの古谷代表とともに、研究や科学に関わる多様な立場の登壇者や来場者が対話を行う企画です。

■日時と場所：10/20（木）14:30-16:00、オンライン

■出展者名：C o - L A B O M A K E R

### 学びの楽しみ【企画番号：20B16】

シンガポール、フィンランド、香港の有識者が各国・地域の教育法、文化の違い、共通の学習動機に関して議論し、知識の発見と学習行動について共通理解を見いだします。同時通訳あり。

■日時と場所：10/20（木）16:00-17:30、オンライン

■出展者名：A P A R A / 科学技術振興機構 シンガポール事務所

### 「共感」すれば、共存できる？ ～脳のしくみと文化の視点から【企画番号：20B19】

「共感」は他者や社会のための行動にどのように関わるのでしょうか？ 多様な人々の共存が議論される今、皆さんの意見をもらいながら、自然科学・人文科学を横断して考えます。

■日時と場所：10/20（木）19:00-20:30、オンライン

■出展者名：日本科学未来館

### 海外におけるゲノム編集食品の開発状況から食の未来を考える【企画番号：21A13】

近年、国内外で実用化が進みつつあるゲノム編集食品について、海外における技術・特許・規制に着目し、最新の動向を解説した上で、皆さんとグローバルな視点で食の未来を考えます。

■日時と場所：10/21（金）13:00-14:30、オンライン

■出展者名：農業・食品産業技術総合研究機構

### ナショナルジオグラフィック協会の助成制度：世界の不思議を照らし、保護する【企画番号：21A14】

“世界の不思議を照らし、保護する”というミッションのもと進める助成制度や、国境を越えて学際的に活動するナショナルジオグラフィックの探検家たちの最新ストーリーを紹介します。

■日時と場所：10/21（金）14:30-16:00、オンライン

■出展者名：ナショナルジオグラフィック協会（NGS）

### 持続可能な未来をつくる意思決定の仕組み【企画番号：21A16】

私たちは持続可能な未来を選ぶことができるのでしょうか？ 政治経済学（投票の仕組み）とフューチャーデザイン（未来志向の仕掛け）の最新知見を紹介しながら、来場者の皆さんと考えます。

■日時と場所：10/21（金）16:00-17:30、オンライン

■出展者名：日本学術会議：持続的発展のための制度設計分科会

### **昆虫食の動物福祉（アニマルウェルフェア）～昆虫の福祉や権利も考えるべき？～【企画番号：21A17】**

昆虫も痛みや苦痛を感じる？ 牛や豚、鶏の工業型畜産のように、食用昆虫も家畜化と工業的な養殖が始まっています。家畜と同様に、昆虫の福祉や養殖環境を考慮すべきか考えます。

■日時と場所：10/21（金）17:30-19:00、オンライン

■出展者名：昆虫食のentomo、東大阪大学 短期大学部、昆虫科学研究センター I S R C

### **サイバネティック・アバターで誰もが能力拡張できる未来社会を君はどう楽しむ？【企画番号：21A19】**

皆さんは誰もが能力を拡張できる社会が来たら、どんな仕事や趣味を持ちますか？ ムーンショット目標1ではサイバネティック・アバターを開発して2050年の実現を目指しています。

■日時と場所：10/21（金）19:00-20:30、オンライン

■出展者名：科学技術振興機構 ムーンショット型研究開発事業部 ムーンショット目標1

### **危機認知とイノベーション【企画番号：21A21】**

東日本大震災から得た視点と、現在進行中のウクライナ戦争の中から得られる視点を組み合わせ、現在と将来の危機を認識しつつイノベーションの機会としていく方策を探ります。

■日時と場所：10/21（金）21:00-22:30、オンライン

■出展者名：競争力懇談会世界連合、科学技術振興機構

### **世界科学フォーラム in ケープタウン：社会正義と未来への科学【企画番号：21B16】**

社会正義のための科学とは何か、どんな課題があるのでしょうか。科学分野で生産された知が公正で自由な開発・経済活動を通じて社会のウェルビーイングに貢献する方法について議論します。

■日時と場所：10/21（金）16:00-17:30、オンライン

■出展者名：科学技術振興機構、日本学術会議若手アカデミー、駐日南アフリカ大使館、駐日ハンガリー大使館

### **科学捜査に挑戦！みて、ふれて、文字をこえて伝えよう【企画番号：22A10】**

事前に送付する捜査キットを使い、オンラインで科学捜査を体験し、科学コミュニケーションと科学デザインのエッセンスを学ぶイベントです。

■日時と場所：10/22（土）10:00-11:30、オンライン

■出展者名：科学捜査コミュニケーションデザイン研究所



### **探究オリンピックに挑戦【企画番号：22A13】**

学習の楽しさを広く伝える探求オリンピック委員会の活動を紹介します。

■日時と場所：10/22（土）13:00-14:30、オンライン

■出展者名：探究オリンピック委員会

### **離れていても一緒に実験！「ちから」を合わせて、おうちで科学とものづくり！【企画番号：22B13】**

「ちから」をテーマにした3種類の実験と工作を子どもと大人と一緒に楽しみながら、科学を楽しむとはどういうことかを考える体験型ワークショップを開催します。

■日時と場所：10/22（土）13:00-14:30、オンライン

■出展者名：2025年日本国際博覧会協会／SCIENCE de DOYA

### **地域課題をオープンデータで深掘る！～RESASの活用法～【企画番号：22A14】**

前半は、データ分析の基本事項についてRESASを用いて解説します。後半は、個人がデータに基づいた意見を作り、チーム内で意見交換し、新たな価値を生み出します。

■日時と場所：10/22（土）14:30-16:00、オンライン

■出展者名：STEM Leaders

### **科学は、国境もジェンダーも越えて未来を創る【企画番号：22A16】**

世界中の科学好きが活躍する「国際科学オリンピック」。それは決して遠い世界のことではなく、日常での科学の延長線にあります。いろいろな人の話から科学が拓げる可能性を見てください。

■日時と場所：10/22（土）16:00-17:30、オンライン

■出展者名：日本科学オリンピック委員会

### **だれのための、なんのためのジビエ？【企画番号：22A17】**

ジビエは、獣害対策として野生動物を食べる取り組みですが、都会では目的部分が抜け落ちているように感じます。地方の問題を正しく届け、消費者と生産者、地方と都会の壁を超えていきます。

■日時と場所：10/22（土）17:30-19:00、オンライン

■出展者名：もののみLab.（いきもののみかたLab.）

### **分子で世界を変える！みんなで作る未来の研究テーマ【企画番号：22A19】 注目企画**

参加者と研究者が互いに関心のある課題をまぜ、気候変動・エネルギー・食糧・心身の健康・人工知能の活用などの未来の課題を解決する研究テーマをともに創出します。

■日時と場所：10/22（土）19:00-20:30、オンライン

■出展者名：名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所（WP I - IT b M）

### **魅力ある科学ミュオグラフィをアートで描く！【企画番号：22B10】**

最先端科学技術（ミュオグラフィ、AR・VR・CGなど）と芸術（アート）を融合させた新たな分野である「ミュオグラフィアート」を紹介します。

■日時と場所：10/22（土）10:00-11:30、オンライン

■出展者名：駐日ハンガリー大使館、角谷 賢二、中島 裕司

**「身の周りにはどんな生きものがある？」を私たちが知る意味ってなんだろう【企画番号：22B14】**

環境DNA技術など、生きものを気軽に調べる方法ができてきている今、あなたならなんのために、なにを調べますか？ 私たち市民が調査する意味について研究者と一緒に考えましょう。

■日時と場所：10/22（土）14:30-16:00、オンライン

■出展者名：日本科学未来館

**南アフリカ x ゴミ問題 x 海洋プラ汚染対策【企画番号：22B16】**

海洋プラスチック汚染ゴミ問題は遠く離れた南アフリカでも起きています。この地球規模課題を日本と南アフリカ両国のZ世代が議論します。

■日時と場所：10/22（土）16:00-17:30、オンライン

■出展者名：南アフリカ共和国大使館

**メタバースで未来のサイバネティック・アバター生活を考えよう【企画番号：22B19】**

ロボット、生物学、AIによる身体拡張などで、社会はどう便利になり、どんな問題が起きるでしょうか？ VRChatでメタバースを体感し、専門家から現状と展望を聞き議論しましょう。

■日時と場所：10/22（土）19:00-20:30、オンライン

■出展者名：VRC理系集会

---

**前夜祭（11月1日（火））のオンライン企画**

---

**Moderna Meets Mirai【企画番号：01A18】**

RNA研究者Melissa J. Mooreが、mRNAがどのようにして私たちの健康を維持し、病気を予防し、遺伝子コードエラーを訂正するのに役立っているかを説明します。

■日時と場所：11/1（火）18:00-19:15、オンライン

■出展者名：モデルナ・ジャパン

**出展者に聞いてみた 企画のココが面白い！【企画番号：eve】**

昨年好評を博した、音声のみのラジオ企画を2022年も実施！サイエンスアゴラに出展する人たちはどんな考えで活動している？ 聞き手の宮野 公樹さん（京都大学 准教授）、齋藤 敦子さん（FCAJ 理事）が切り込みます。

■日時と場所：11/1（火）、オンライン（時間未定）

■出展者名：JSTサイエンスアゴラ事務局

---

## 実地開催（11月4日（金）～6日（日））のセッション企画

※一部企画はオンライン配信あり、詳細は後日特設サイトにてご案内します

---

### サイエンスアゴラ2022見どころ紹介【企画番号：4-1A12】

サイエンスアゴラ2022の全体像や、テーマに込めた思い、おすすめの企画、参加者の皆さんの声を集めるご意見募集ボードのことなどを、サイエンスアゴラ推進委員会の委員が語ります。

■日時と場所：11/4（金）12:30-14:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：JSTサイエンスアゴラ事務局

### 技術の力で心を震わす理科教室を！【企画番号：4-1A14】

例えば、自然科学系の理科教室と工学系のプログラミング教室をまぜた自然科学を学び、魅力ある理科教室の構築を目指して、事例を紹介しながら議論を進めたいと考えています。

■日時と場所：11/4（金）14:30-16:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：山崎 一正 日本技術士会 科学技術振興支援委員会

### 睡眠に目覚めよ！—睡眠と社会の未来を考える—【企画番号：4-1A16】

現代社会では多くの方が睡眠に満足していません。それではあなたにとって、社会にとって、良い睡眠とはどんな睡眠でしょう。皆さんと一緒に、睡眠と社会の未来を考えたいと思います。

■日時と場所：11/4（金）16:30-18:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：ERATO上田生体時間プロジェクト

### オープニングセレモニー【企画番号：5-1U09】

11月5日（土）には、いよいよサイエンスアゴラ実地開催の全エリアが公開となります。オープニングセレモニーとして、テープカットを行います。

■日時と場所：11/5（土）9:50-10:00、テレコムセンタービル 1F 受付横

■出展者名：JSTサイエンスアゴラ事務局

### 私たちの地球はどんな惑星か—科学を混ぜて地球を探る【企画番号：5-1A10】

「持続可能な発展のための国際基礎科学年2022」の一環として、観測や計算に基づく大気科学と、生命を育む星を探す挑戦を取り上げ、我々が棲む地球とはいかなる惑星かを探ります。

■日時と場所：11/5（土）10:30-12:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：日本学術会議「持続可能な発展のための国際基礎科学年2022」連絡会議

### 学び合おう！～教室を超えみんなで考えるがん教育～【企画番号：5-1A12】

小中高ではがん教育が始まり外部講師らの関わりも得ながら取り組まれています。教室から家庭や地域社会へ、がんのことを、立場を超えてさらに学びあえるような活動のきっかけをつくりだします。

■日時と場所：11/5（土）12:30-14:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：Cancer X

### 国際的対話で繋ぐ宇宙・素粒子・災害・資源・考古学【企画番号：5-1A14】

世界の研究者たちが集まり、宇宙、素粒子といった地球規模の「知」を用いて災害、資源、考古学などの地域の課題解決する、というテーマでパネルディスカッションを行います。

■日時と場所：11/5（土）14:30-16:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：駐日ハンガリー大使館、東京大学 国際ミュオグラフィ連携研究機構

### 研究者大喜利～漫画の世界を一緒に実現するぞ！編～【企画番号：5-1A16】

注目企画未来を変える最先端の研究を行っている研究者と一緒に、「漫画の世界を実現する」ためのアイデアを大喜利形式でたくさん出していきましょう！ そのアイデアが研究者の力で現実になるかも！？

■日時と場所：11/5（土）16:30-18:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：Arclev × AASN × CIC Tokyo

### 学イン「私たちの食の未来～歴史・科学・文化の視点から考える」【企画番号：6-1A10】

私たちの生命の源である「食」。皆さんが持つ多種多様な価値観を互いに認め合った上で、私たちの社会が目指したい「食の未来」のあり方を、学术界や産業界などの立場を越えて考えます。

■日時と場所：11/6（日）10:30-12:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：学イン by SUNDRED × JST

### “表現”としてのプログラミング【企画番号：6-1A12】

第7回を迎えた「全国小中学生プログラミング大会」、発起人CANVASの石戸 奈々子、人工知能研究者の清水 亮、角川アスキー総研の遠藤 諭と、過去受賞の子どもたちがプログラミングで激論を交わします。

■日時と場所：11/6（日）12:30-14:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：JJPC実行委員会

### xDiversity in サイエンスアゴラ2022

【企画番号：6-1A14】JSTのCREST xDiversityによるサイエンスアゴラ2022特別企画です。

■日時と場所：11/6（日）14:30-16:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：JST CREST xDiversity

### 映画「イヴの時間」から考えるロボットと人間の今とこれから【企画番号：6-1A16】 注目企画

アンドロイドが普及した社会を描いた映画「イヴの時間」。そのシーンを見ながら、吉浦 康裕 監督やさまざまな分野の専門家と一緒に、ロボットと人間の関係性を考える観客参加型トークイベントです。

■日時と場所：11/6（日）16:30-18:00、テレコムセンタービル 1F アゴラステージ

■出展者名：LeaL

### **思い描いてみよう！ 未来のじぶんの一日【企画番号：5-3M10】**

近い未来、私たちの世界はA I・ロボットなどが発達した超高度情報化社会を迎えます。そんな未来ではどんな事が起こっていてほしい／ほしくない？ 想像力を発揮して未来の1日を考えてみよう。

■日時と場所：11/5（土）10:30-12:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：S o i R E X事業：将来社会を見据えた研究開発戦略策定における官学共創プロジェクト

### **SDGs グリーンマップで未来を共創する【企画番号：5-3M12】**

世界共通のグリーンマップ・アイコンとSDGsアイコンで作成する「SDGs グリーンマップ」のまちづくりや環境教育での活用事例を紹介するとともに、その活用方法について対話をします。

■日時と場所：11/5（土）12:30-14:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：麻布大学 地域環境政策研究室 SDGsサイエンスシヨップ

### **モバイル顕微鏡でミクロ世界からSDGsに取り組もう【企画番号：5-3M14】 注目企画**

モバイル顕微鏡は地球生態系をミクロで支える微生物世界の手軽な観察ツールです。観ることを通して研究者と市民がともにSDGsの課題をミクロの視点から考え直します。

■日時と場所：11/5（土）14:30-16:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：ライフ・イズ・スモールプロジェクト

### **ラジオ理系の森 特別編 サイエンスアゴラの星【企画番号：5-3M16】 注目企画**

ラジオ公開収録によって、サイエンスアゴラの魅力を伝えよう！という企画です。出展者にインタビューを行い、サイエンスアゴラの間としての魅力を、会場、そしてラジオから発信します。

■日時と場所：11/5（土）16:30-18:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：理系の森ラジオ制作チーム

### **ゲームで創る、A Iとともに生きる未来ストーリー【企画番号：6-3M10】**

A Iにどのようなイメージを持っていますか？ 私たちが開発した考えたカードゲーム「ぎゅっと」で遊びながら、を通して、人間とA Iが共存する社会について一緒に考えてみましょう！

■日時と場所：11/6（日）10:30-12:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：実践女子大学 りんごラボ&標葉研究室

### **身近に潜む放射線～宇宙から私たちの環境問題を考える～【企画番号：6-3M12】**

宇宙から降り注ぐ放射線を見たことはありますか？この企画では実際に放射線の通り道を観察する霧箱を作成します。さらに宇宙と関連する地球の環境問題について考えを深めていきます。

■日時と場所：11/6（日）12:30-14:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：新渡戸文化中学校 実験教室ラボ

### 若者が自分事として人口減少社会の未来をデザインする【企画番号：6-3M14】

前半では、ユーザーヒアリングなどを紹介し、カスタマージャーニー作成、ペインポイント定義などを通じて、課題定義する手法を経験できます。後半では、解決策について討論していきます。

■日時と場所：11/6（日）14:30-16:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：STEM Leaders

### 研究ピッチコンテストGENSEKI ～アゴラ特別編～【企画番号：6-3M16】

科学が好きな少年少女集まれ！研究者の卵である大学院生が「科学の面白さ」を3分間で語ります！会場のみんなどのトークセッションもあります。未来の研究者にみんなの疑問を聞いてみよう！

■日時と場所：11/6（日）16:30-18:00、テレコムセンタービル 3F ミニステージ

■出展者名：学生団体BEAST

### Podcast『サイエンスラバー』公開収録！～トークと実験で迫る科学者の頭の中～【企画番号：5-4Mn10】

今回のトークテーマは「科学者の頭の中ってどうなってるの？」。理科教育の専門家、加納圭先生と雑談や実験を交えながら科学的思考を体験しましょう！子どもから大人まで楽しめます！

■日時と場所：11/5（土）10:30-12:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ

■出展者名：Leal

### STSステートメント・サイエンスセッション【企画番号：5-4Mn12】

九州大学では大学院生が「STSステートメント」を作成し地域の市民とディスカッションを行っています。それをサイエンスアゴラ場で実演し全国の参加者との交流を実現したいと思います。

■日時と場所：11/5（土）12:30-14:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ

■出展者名：九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター

### 認知科学×想像力＝大人版イマジナリーフレンド【企画番号：6-4Mn12】

心の奥に眠る子供心へアクセスするように、右脳と左脳の振り子型思考「ブレンドマインド」を作り出すワークショップです。認知科学的視点で新たな問いや思考の癖を発見します。

■日時と場所：11/6（日）12:30-14:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ

■出展者名：オルタナフレンド事務局

### みんなでコロナと戦うために～学びあいと分かち合い【企画番号：6-4Mn14】

「ウイルスが嫌うのは人の優しさ」を合言葉に岡部 信彦 氏(川崎市健康安全研究所 所長)を迎え、コロナウイルスとの闘いを、医療従事者だけでなくさまざまな立場の「みんな」で振り返り、これからを考えましょう。

■日時と場所：11/6（日）14:30-16:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ

■出展者名：くらしとバイオプラザ21

### **集合知と人工知能【企画番号：5-4Mn16】**

みんなの知恵をまとめるとき、多数派の答えが常に正しいとは限りません。私たちの「集合知」を賢くするために人工知能に何ができるのか、実際に試しながら考えていきましょう。

■日時と場所：11/5（土）16:30-18:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ

■出展者名：東京大学 馬場研究室

### **科学の魅力を操る達人たち～トークイベント&ライブ配信【企画番号：5-4Ma10】**

独特のアプローチで科学を伝えるなど、その魅力を巧みに操っている達人たちをお招きする企画。会場をめぐるツアーも予定しています。

■日時と場所：11/5（土）10:30-12:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：科学技術振興機構

### **研究DXで日本の科学技術は立ち直れるか【企画番号：5-4Ma12】**

日本の研究力低下が懸念されていますが、デジタルトランスフォーメーション（DX）でより価値の高い成果を出し、存在感を高めることができるでしょうか。具体的事例を含めて議論します。

■日時と場所：11/5（土）12:30-14:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：高エネルギー加速器研究機構

### **子ども科学オリンピック 親子でガリレオに挑戦【企画番号：5-4Ma14】**

重い物と軽い物どちらが先に落ちるかなどの物理現象を競技化し競いながら、身近なもので確認し、ガリレオの功績を確認します。実験の大切さ、チャレンジする大切さを親子で感じます。

■日時と場所：11/5（土）14:30-16:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：ニコニコ科学研究所

### **ワクワクを探究する未来づくり～これからのSTEAM教育を考える～【企画番号：5-4Ma16】**

令和4年4月から高等学校で探究学習が本格的に始動したことを受け、本セッションでは、学校内外のユニークな取り組みを紹介し、皆さんとともにこれからのSTEAM教育を考えます。

■日時と場所：11/5（土）16:30-18:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：科学技術振興機構 「科学と社会」推進部、日本科学未来館

### **科学コミュニケーションどうしてる！？～SC20年目のしゃべり場～【企画番号：6-4Ma10】**

さまざまな場（科学館・大学博物館・水族館）で活動する元 未来館SC（科学コミュニケーター）が現場の様子を紹介し、参加される皆さんと一緒に科学コミュニケーションの今を語り合います。

■日時と場所：11/6（日）10:30-12:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：日本科学未来館 科学コミュニケーターOB・OG（笠松・大石・近田・代島）

### **STI for SDGs ～科学技術で社会課題解決とSDGs貢献を目指そう！～【企画番号：6-4Ma12】**

社会課題解決に科学技術が活用されている好事例として、2022年度「STI for SDGs」アワード受賞取り組みのご紹介と、受賞団体代表者によるトークセッションを行います。

■日時と場所：11/6（日）12:30-14:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：科学技術振興機構 「科学と社会」推進部

### **生理用品設置をきっかけとするコミュニケーションデザイン【企画番号：6-4Ma14】**

「生理用品設置」の実証実験を通じて見えてきたファインディングスを伝え、コミュニケーションのあり方を、企業規模や業界、ジェンダーの枠を超えて考えるワークを実施します。

■日時と場所：11/6（日）14:30-16:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：わたしの暮らし研究所

### **食べられる動物の言葉が分かったなら、どうする？【企画番号：6-4Ma16】**

技術の発展により、「動物と会話できる未来」が、目の前に来ています。動物の気持ちが分かったら、私たちはどのように動物と関わっていくべきでしょうか？ 一緒に考えていきましょう。

■日時と場所：11/6（日）16:30-18:00、テレコムセンタービル 4F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：どうぶつたちの眠れない夜に

### **二次元バーコードでサイバーフィジカルツアー【企画番号：5-5M10】**

サイエンスアゴラ2022では自分が巡ったブースをWeb上のマップで確認でき、来場者ごとにフィジカルの体験とサイバーの体験に応じて内容が変わるコンテンツが提供される予定です。開発にまつわるあれこれを共有します。

■日時と場所：11/5（土）10:30-12:00、テレコムセンタービル 5F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：産総研人工知能技術コンソーシアム

### **中高生集まれ！ 理系女子が少ない日本、どう変える？【企画番号：5-5M12】**

現役理系大学生の女性や参加者との対話を通じて女性が理系に進学・就職するに当って今



は障害となっているものを取り除くことでどう未来が変わっていくかを考えるセッションです。

■日時と場所：11/5（土）12:30-14:00、テレコムセンタービル 5F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：山田進太郎D & I 財団

#### **皆で紡ぐ！ 未来のブラックホール研究【企画番号：5-5M14】 注目企画**

ブラックホール研究の最前線と水沢V L B I 観測所の魅力や軌跡を知ってもらい、岐路に立つ観測所の将来について参加者・研究者・科学技術コミュニケーターが一体となって考えます。

■日時と場所：11/5（土）14:30-16:00、テレコムセンタービル 5F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：ACADEMI JAN（C o S T E P 1 6 期有志の会）

#### **集合知ネットワーク構築に向けて【企画番号：5-5M16】**

未来をうまく拓くため、「ヒトが紡ぐ」知の在り方を探ります。

■日時と場所：11/5（土）16:30-18:00、テレコムセンタービル 5F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：遠藤 薫、芝原 暁彦、湯浅 誠、宮野 公樹、他

#### **トップ研究者に100の質問！【企画番号：6-5M10】**

サイエンスが好きな一般の方（主に中高生）が、ERATOの研究総括をはじめとする日本のトップ研究者に素朴な疑問を数多く投げかけて答えてもらう、掛け合い形式のトークセッションです。

■日時と場所：11/6（日）10:30-12:00、テレコムセンタービル 5F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：科学技術振興機構 研究プロジェクト推進部

#### **Envisioning Futures：研究者のキャリアパスを考える【企画番号：6-5M12】**

研究者、理化学研究所のダイバーシティ担当理事、エルゼビア財団理事がパネリストとなり、研究者（特に女性、若手）のキャリアパスについてディスカッションを行います。

■日時と場所：11/6（日）12:30-14:00、テレコムセンタービル 5F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：エルゼビア・ジャパン、理化学研究所

#### **理系女子育成推進フォーラム【企画番号：6-5M14】**

女子中高生が理系進路を主体的に選択していくことのできる環境を醸成していくためには何が必要かについて、現役女子学生や学校の先生、視聴者の皆さんとディスカッションしていきます。

■日時と場所：11/6（日）14:30-16:00、テレコムセンタービル 5F ミニステージ・オンライン配信可

■出展者名：科学技術振興機構 女子中高生の理系進路選択支援プログラム事務局

**第4回輝く女性研究者賞（ジュン アシダ賞）表彰式&トークセッション【企画番号：6-7Mi13】**

JSTは持続的な社会と未来に貢献する優れた女性研究者とその活躍推進機関を表彰しています。当日発表する受賞者・受賞機関の表彰式・トークセッションはライブ配信でもご視聴可能です。

■日時と場所：11/6（日）13:00-15:00、日本科学未来館 7F 未来館ホール

■出展者名：科学技術振興機構

---

**実地開催（11月4日（金）～6日（日））のブース企画**

※1F ブースは4日から6日の3日間、3～4F ブースは5日・6日の2日間の出展です

---

**良縁創出企画「お台場100人論文」【企画番号：101】**

匿名で自分の関心事や研究テーマを掲示し、質問、コメント、アドバイスなどを付箋紙に記入しあう「京大100人論文」のサイエンスアゴラ版です。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：JST サイエンスアゴラ事務局

**誰でもすぐに演奏できる「ゆる楽器」でゆるミュージックの世界を体験しよう！【企画番号：102】**

誰もがすぐに演奏でき合奏できる「ゆる楽器」がブースで体験できます。初めて出会ったお友達と合奏にチャレンジするワークショップも開催予定。楽器演奏や音楽が苦手な方も大歓迎です！

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース、別途会議室でのワークショップを検討中

■出展者名：ソニー・ミュージックエンタテインメント（世界ゆるミュージック協会）

**最先端ミュオグラフィとそのアート【企画番号：103】**

巨大物体を透視できる最先端科学技術「ミュオグラフィ」。難しく受け取られがちなこの分野を、身近でなじみやすいアートの形にして、一般の方々に分かりやすく面白く紹介します。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：駐日ハンガリー大使館、角谷 賢二、中島 裕司

**サイエンスするファッション？【企画番号：104】**

研究者との共創から生まれた美しいドレス・・・サイエンスとファッションの融合のクリエイティブの素晴らしさ、思考と感性が内包し合う素晴らしさを伝える展示です。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：エマ理永

**動く布 ～ヒトに寄り添う布の可能性を探る～【企画番号：105】**

身近な「布」が動いたら、何が起こるのでしょうか？ 伸縮する糸状のアクチュエーターを表面に配置した「動く布」を、「見る」「触れる」「感じる」ことが可能な体験の場を提供します。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：舟洞 佑記（名古屋大学）

### **食と泡と味のサイエンス【企画番号：106】**

本出展者が取り組む食品業界での界面科学領域の研究成果をベースに、泡の安定性や味の感じ方についての展示を行います。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：カワノラボ・アイニウム・ダイヤモンドブルーイング

### **何百人もの研究者が一堂に会して市民と対話@京大【企画番号：107】**

毎年数百人の研究者が一般市民と研究対話を行う「京都大学アカデミックデイ」を題材に、「国民との科学・技術対話」の在り方について考え、コロナ禍を経た今、最も効果的な対話の場を提案します。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、レコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：京都大学学術研究支援室（大西将徳、藤田弥世、白井哲哉）

### **ネットワークで実現する2030年の社会【企画番号：108】**

現状の枠を超える2030年以降の未来の社会の姿と、それを支える通信ネットワークにより実現する新しいユーザー体験やコミュニケーション像について、デモ体験と対話を通して考察します。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：日本電気

### **世界科学フォーラム（WSF）2022 in ケープタウン【企画番号：109】**

社会正義のための科学はどうあるべきか？ 今年12月に南ア・ケープタウンで開催される世界科学フォーラムのテーマです。皆様のご意見、お聞かせください。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：科学技術振興機構、協力：ハンガリー大使館、南アフリカ共和国大使館

### **日・EUの共同研究で体験！ 新しい発見！【企画番号：110】**

日本の研究力の超越と来場者が普段は触れる機会がない知識の超越を目標とし、日・EUの共同研究を紹介します。皆さんの共同研究に関する知識や興味を広げたいと考えています。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：駐日欧州連合代表部

### **未来の医療【企画番号：111】**

「未来の医療」について、来場者の皆さんとともに考え、対話するブースを予定しています。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：ロート製薬

### ご意見募集ボード【企画番号：112】

サイエンスアゴラに参加して、あなたはどんなふうに感じましたか？ 楽しいと思ったこと、驚いたこと、未来をつくる科学技術やアイデアについて考えたことなどを教えてください。

■日時と場所：11/4（金）、11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 1F ブース

■出展者名：JSTサイエンスアゴラ事務局、協力：SUNDRED

### 日本の雪と世界の雪のこれからを語ろう【企画番号：301】

北極圏の温暖化現象が日本の豪雨・豪雪災害と密に関係していることが分ってきました。本企画では雪や氷、未来の気象について学び、将来の豊かな暮らしにつながる取り組みについて考えます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：日本雪氷学会 関東・中部・西日本支部

### 電気自動車 つくって学ぶ 「カーボンニュートラル」【企画番号：302】

電気自動車模型の工作を通して、化学と電気・カーボンニュートラルについて学びます。皆さんと技術士との対話から、より良い社会をつくるための気付きを得ることを目指す企画です。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：日本技術士会 化学部会若手の会

### 窒素循環社会が拓く未来【企画番号：303】

生物にとって不可欠な窒素が適切に循環する未来社会の実現に向けて、東京大学の最新の研究を紹介するとともに、来場者の皆さんと未来社会のあるべき姿について議論します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：東京大学 ムーンショット窒素循環社会プロジェクト

### 生物学・化学を楽しみながら学修できる教材・ゲームの開発【企画番号：304】

生物学・化学で学修する内容を理解しやすくすることを目指し、手作りの教材やゲームの開発を行いました。作品に触れるだけで、科学の面白さを体験できるように工夫しています。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：神奈川工科大学 応用バイオ科学科

### 不思議！カラフル花模様ーペーパークロマトグラフィー【企画番号：305】

ペーパークロマトグラフィーの原理を使って、水性ペンに含まれているインクの色素を分離し、ろ紙と水性ペンでできるきれいな花模様を作ります。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：サイエンスアラカルトエコール（大阪工業大学 工学部 応用化学科）

### **材料のチカラ × ソウゾウする未来【企画番号：306】**

材料には、世界を変えるチカラがあります。地震の揺れを吸収する建築材料、燃料に頼らない発電素子など、最新の研究事情を交えて材料科学の魅力を紹介。例年大好評の実験ショーも行います。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：物質・材料研究機構（NIMS）

### **ppmを体感しよう ～ペットボトルから地球へ～【企画番号：307】**

ppmという極めて小さな単位を道具とした実験と対話により、環境問題について理解と関心を深めてもらう企画です。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：東京農工大学 科学博物館 支援学生団体 musset

### **ここまで来た核融合エネルギー、その実現に向けて！【企画番号：308】**

エネルギー問題が本格化する中で注目されている核融合。核融合とは何なのか、核融合研究はどのように進んでいるのか、展示やミニ実験をとおしてご紹介します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：量子科学技術研究開発機構 量子エネルギー部門

### **”水素”未来のエネルギー体験【企画番号：309】**

水素は、二酸化炭素を排出しない次世代のエネルギーとしてさまざまなところでの利用が期待されています。水の電気分解や燃料電池ミニカーを用いて、水素の持つ性質やその可能性を紹介します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：日本原子力研究開発機構

### **大学生が本気で取り組むソーシャルイノベーション！【企画番号：310】**

日本は課題先進国と言われますが、解決を加速する秘訣は「若者が主体的に課題解決に取り組む」ことにあります。学生が企業などと連携して行っている課題解決プロジェクトを紹介します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：STEM Leaders

### **「吠えるイヌくん」を作って「音」の不思議を楽しもう！【企画番号：311】**

見えない音を聞くだけでなく、見たり触ったりする実験と科学の本の紹介をメインに、「キャンキャン、ワンワン」と「吠えるイヌくん」の工作（材料実費100円）も楽しめます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：科学読物研究会

### **遠心力で電力を制御する遠心ガバナー工作体験～電池とモーターで作る速度調節器に挑戦【企画番号：312】**

先端におもりの付いた腕木が回転するとその遠心力に応じて上昇下降する仕組みを使った、モーターの回転を制御する工作です。ガバナーはエンジンやタービンの回転速度制御などに広く使われています。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：慶應技術士会

### **未来へ飛ばせ！ 水素エネルギーロケット【企画番号：313】**

学研が子どもたちに送る「ほんもの体験」、それが『学研の科学』です。創刊号の「水素エネルギーロケット」発射実験とAR三兄弟による「ARロケット」を体験して、未来を感じてください。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：Gakken（旧・学研プラス）

### **タッチダウン・チャレンジ！【企画番号：314】**

身近にあるものを使って、工夫しながら安全に着陸できる着陸船の模型を作ります。どのくらいの高さから安全に着陸させられるか、チャレンジしてみてください！

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：岡山県立玉野高等学校 理系チーム

### **あなたは宇宙人にどんな「科学」を伝えたいですか？【企画番号：315】**

あなたはもし宇宙人に会ったら、地球人が得たどんな科学を伝えたいですか？惑星QのQ王国からやってきた、Q星人のエイト特派員との対話の中で、その答えを見つけてください。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：エイト

### **加速器がつくったもの：これまでとこれから【企画番号：316】**

宇宙の謎に迫る研究が、全く違う分野で波及効果を生んできた事例と、今後期待される成果を紹介します。宇宙の謎の研究という、一見日常生活とは無縁な研究が身近に感じられます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：高エネルギー加速器研究機構

### **I L Cが創る未来【企画番号：317】**

I L C（国際リニアコライダー）は国際協力で計画が進められている次世代の加速器で北上山地が有力な建設候補地とされています。計画実現による新たな価値創造の可能性を紹介し、共有します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：岩手県 I L C 推進局

### **夢のデッキを作れ！ 橋梁維持管理カードゲーム！【企画番号：318】**

点検や市民活動をして橋の寿命を延ばすカードゲームを行います。今回は「新技術カード」

を自分で作成し、加えることができます。あなたのカードで橋を救ってください！

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：インフラメンテナンス国民会議 市民参画フォーラム

### 数学でつながるはじまる WISH TREE PROJECT 【企画番号：319】

遊び心ある数学でいろいろな人・いろいろな国・いろいろなテーマとつながるはじまる！ 多面体グラフを手 Explore Geometric Beauty！

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：L A L - L A L

### 図形と空間の不思議～敷きつめ模様で遊ぼう！ 【企画番号：320】

図形をピッタリ敷きつめてできる模様をテセレーションといいます。色とりどりのかわいいピースや動物柄のピースなどたくさん並べて楽しめるパズルをご用意しています。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：日本テセレーションデザイン協会

### 考える力を育む！パズる広場で体感しよう 【企画番号：321】

想像力、創造力、問題解決能力などを駆使して、オリジナルパズルを遊んでもらいます。また、これまで教育現場や科学館等で採用されたパズルの例を示しながら、活用方法の相談に乗ります。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：アソビディア（ASOBIDEA）

### ドクター・ナダレンジャーの楽しく学ぶこわい災害 【企画番号：322】 注目企画

なだれ、土石流、落石、突風、液状化現象、地震、線状降水帯など災害を引き起こす自然現象を、ミニチュアで再現するミニ実験ショーです。本当はこわい災害を、科学で楽しく学びます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 3F ブース

■出展者名：防災科学技術研究所 おもしろ科学実験同好会

### 想いをつなぐプロジェクト 【企画番号：401】

家族のことどれだけ知っていますか？ 友達のことどれだけ知っていますか？ 自分のことどれだけ知っていますか？ 知るだけで、医療に優しい行動につながることを知っていますか？

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：#医療のエコ活（同志社大 商学部・瓜生原葉子研究室7期生）

### 脳の健康の未来をみんなで知ろう、考えよう、つくろう 【企画番号：402】

私たちは脳の健康状態を可視化するBHQという指標を用いて実証研究を進めています。「BHQ」体験を通して脳の健康の未来について皆で考えて作り上げていくワークショップを実施します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：BHQプロジェクト

#### **ゴジラバクテリアプロジェクト【企画番号：403】**

合成生物学を軸として、放射線エネルギーを利用し自己増殖が可能な細菌「ゴジラバクテリア」の作成に取り組んでいます。実現に向けてさまざまな視点からのアイデアをお待ちしています。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：iGEM TOYAKU

#### **カイコ・シルク～過去・現在・未来をつむぐ【企画番号：404】**

群馬の高校生が、課題研究や日本最大の製糸工場「碓氷製糸」の取材などを通して、養蚕・絹織物の伝統や魅力について紹介します。来場者とカイコ・シルクの未来について語り合います。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：樹徳高等学校 理科部

#### **これは不思議だ！不思議のさきには何がある？【企画番号：405】**

普段見なれたものや、小さい頃遊んだことの中に不思議を探します。シャボン玉やメトロノームにも新たな発見と感動があります。世代をこえて、一緒に不思議探しを楽しみましょう。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：埼玉サイエンスパートナープロジェクト

#### **単細胞生物から学ぶ、新しい生活様式？！【企画番号：406】**

激動の自然界をたった1細胞で生きて抜いた単細胞生物。10億年もの長い年月を通して身につけた生存戦略をご覧ください！多様な来場者で観察日記を作りましょう！

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：北海道大学 物理エソロジー研究室

#### **食品ロスを減らすために、私たちにできること【企画番号：407】**

本企画では、食品ロスに関するレクチャーとワークショップを実施します。その中で、日本の食品ロス量を減らすために私たち一人一人にできることを、参加者の皆さんと一緒に考えていきます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：上月 あさ（九州大学 共創学部）

#### **みんなで「ニョキニョキ」カーボンニュートラル～2050年に向けたはじめの一歩～【企画番号：408】**

2050年カーボンニュートラル達成に向け市民参加型で行うごみゼロの取り組みを紹介。プラスチックごみゼロを目指し、ブースにプラと知恵を集めて宝の樹「ニョキニョキ」を完成させよう！

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース



■出展者名：京都超SDGsコンソーシアム

#### **北極は地球温暖化の最前線！遠くて近い北極について考えよう【企画番号：409】**

地球上で最も温暖化が進む北極。「知る」「体験する」「つながる」をキーワードに、北極の今を知り、その未来を研究者と語り合しましょう！申込制のイベントも予定しています。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：北極域研究加速プロジェクト（ARCS II）

#### **「つくる」から「科学」を考える【企画番号：410】**

注目企画皆さんの手で言葉や見出しを作ることをきっかけに、科学や学問と皆さん自身とのつながりを考える展示をお届けします。さまざまな体験から、答えのない問いをめぐる冒険に出かけてみませんか？

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：うたたね

#### **資源循環型の食料生産に向けた昆虫機能の活用【企画番号：411】**

ムーンショット型農林水産研究開発事業でアイ・エフ・キューブが取り組んでいる昆虫生産技術を基盤とし、植物工場や陸上養殖との連携による総合的な食料生産への展開を目指しています。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：アイ・エフ・キューブ

#### **外来生物と生物多様性～地域の自然の豊かさを守ろう～【企画番号：412】**

日本に持ち込まれたアメリカザリガニなどの外来生物は、都道府県を「こえて」拡散し、豊かな自然に大きな脅威を与えています。地域固有の自然・生物多様性をどう守るか、ともに考えます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：生物多様性保全協会、水元ネイチャープロジェクト

#### **私たちの生活と母なる海—海とSDGsについて考える【企画番号：413】**

採取した生物の観察や海の基礎知識・最新情報を通して、気候変動や海洋資源の保全・開発など、私たちの生活の持続的発展目標（SDGs）と海との関係について一緒に考えます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：日本海洋学会教育問題研究会

#### **海から考える地球温暖化【企画番号：414】**

地球温暖化は海洋環境も変化させています。本企画では科学部の研究成果から海洋環境の変化を感じてもらい、部員との対話を通じて各自でできる地球温暖化対策について模索していきます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：熊本県立天草高等学校 科学部

### **超深海生物カイコウオオソコエビから学ぶ省エネ産業の世界【企画番号：415】**

世界で最も深い海に住むカイコウオオソコエビの標本を展示します。標本を手に取り、超深海生物が低い温度、高い圧力で生き抜く方法から、私たちの未来に活用できる何かを一種に探しましょう。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：小林 英城（自然環境活用開発（合））

### **Moderna Meets Mirai【企画番号：416】**

mRNAがどのようにして私たちの健康を維持し、病気を予防し、遺伝子コードエラーを訂正するのに役立っているか説明します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 4F ブース

■出展者名：モデルナ・ジャパン

### **IVRC2022（LEAP STAGE）【企画番号：501～512 ※予定】**

IVRCは1993年から続く、学生を中心としたチームでインタラクティブ作品を企画・制作するチャレンジです。SEED STAGEを勝ち抜いたチームのVR作品を体験できます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：IVRC実行委員会、日本バーチャルリアリティ学会

### **分子でロボットをつくる？—分子ロボティクスの世界【企画番号：513】**

DNAなどの生体分子を素材としたロボットの構築・活用を目指す分子ロボット技術の今を知っていただくと同時に、この技術の将来像について皆さんと一緒に考えます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：標葉 隆馬、小宮 健、瀧ノ上 正浩、小長谷 明彦、河村 賢、武田 浩平、森下 翔

### **電子ホタルでシンクロしよう！【企画番号：514】**

注目企画小型ブレッドボードで電子ホタルを作製します。見本を見ながら配線します。完成したホタルは、他のホタルと並べると同期点滅を始めます。どのような隊形でシンクロが成功するのでしょうか？

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：松江高専 電気情報工学科

### **魔法のステッキで宝箱を開けよう！【企画番号：515】**

目隠しをして、振動の種類によって歩く方向を示す小型デバイスを装着した白杖を模した魔法のステッキを手がかりに宝探しをします。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：あさがおプロジェクト×アイ棒プロジェクト

### **PCシミュレーションで生物の「からだ作り」を解き明かす【企画番号：517】**

形態形成シミュレーターを操作し、さまざまな貝の形状や、角のデザインの体験を通して、自ら「つくりだす」楽しさを学びます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：学術変革領域「からだ工務店」

### **SkyBerry JAMで楽しくプログラミング【企画番号：518】**

聖学院中学校・高等学校の皆さんにもお手伝いいただき、小さなコンピューターSkyBerry JAMを使った楽しいプログラミング体験。五感を使った空間デザインの学習活動もご紹介。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：日鉄日立システムエンジニアリング

### **見えない分子をながめて、つくって、つかまえよう！【企画番号：519】**

分子をながめ、はめて、つかまえることを体感できます。分子模型を用いてその形や性質について対話することで、持続可能性に配慮した未来のものづくりについて理解を深めます。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：日本コンピュータ化学会

### **「できない」を超えて【企画番号：520】**

コンピューターを用いて作り上げたUnityを用いた3Dゲームや動画、ピタゴラ装置などの作品や、探究活動の成果を展示します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：富士高等学校附属中学校

### **実践！「フューチャーズ・リテラシー」【企画番号：521】**

フューチャーズ・リテラシー(Futures Literacy)や未来洞察が理解でき、体感できる企画を実施します。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：河合塾未来研究プログラム、日本総合研究所未来デザインラボ

### **実現したい事は何ですか？～研究者とのワークショップ！～【企画番号：522】**

皆さんの「実現したいこと」を研究者と話し合っただけの場です。さまざまな研究者の研究内容が分かるカードを見ながら、どんな研究をすれば実現できそうか、一緒に考えてみませんか？

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：A-COOLab

### **みんなで創ろう2045／55の社会ビジョン【企画番号：523】**

20～30年後、あなたは、どこで、誰と、何をしていますか？身近な生活や世界はどのように変化するのでしょうか？あなたや次世代の将来を物語や絵として描いてみましょう。どなたでも参加可能です。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：動向分析・予測研究グループ（科学技術・学術政策研究所（N I S T E P））

### クラウドコンピューティングで私達の未来を創ろう【企画番号：524】

イノベーションを支えるダイバーシティとインクルージョン、研究のデジタルトランスフォーメーションを支えるクラウド技術、教育と人材育成を支えるクラウド技術に関する展示を行います。

■日時と場所：11/5（土）、11/6（日）、テレコムセンタービル 5F ブース

■出展者名：アマゾンウェブサービス・ジャパン

---

## サイエンスアゴラ2022連携企画

---

### 30 Interviews -あなたの専門で「〇〇な空間づくり」：場の再定義による学ぶ、遊ぶ、働く、暮らす等-

あなたは、自分自身の研究の「オモシロどころ」をわかっていますか？ それ、実は他者のほうが知ってますよ！ 一般社団法人STEAM Association（代表：宮野公樹・京都大学 准教授）は、論文でもない、ポスター発表でもない、仮想インタビューの形式を用い、どのような分野の研究者でも、その思い・アイデアを形にする社会実装型のイベントを実施します。

■日程：10/15（土）、10/16（日）

■会場：Veil Shibuya（渋谷駅から徒歩4分）

■主催：STEAM Association

■共催：University of University：互いに助け合う学術空間の運営

■後援：Academist、日本の研究.com、サントリー文化財団（予定）

■提供：東京建物

<https://lowly-cellar-d1e.notion.site/30-Interviews-5c8f114e35544a99a4c3a428e0d2f90a>

### 自在化コレクション

JST ERATO稲見自在化身体プロジェクトのラボ内で行われてきた「自在化身体」研究を、一般の方々にお披露目する場です。5年間の研究成果の先にあるアップデートされた未来ビジョンを、一線で活躍するクリエイターたちの想像力でさらに大きく飛躍させた作品にして、ご紹介します。

■日程：2022年11月4日（金）18:30開演（18:00開場）

■会場：IHIステージア라운드東京（豊洲）

■主催者：JST ERATO稲見自在化身体プロジェクト

<https://jizaicollection.com/>

### 日本工学アカデミー SDGsシンポジウム —未来社会を科学者とデザインしよう—

日本工学アカデミー（EAJ）は、日本の工学技術の発展を期して、産・官・学の垣根をこえた研究者、科学者、技術者で組織されています。ノーベル賞を受賞した研究者も参加し、科学技術のSDGsに対する貢献を考え、未来社会をデザインするためのトークセッションを実施します。

■日時と場所：11/5（土）14:45-18:00、アジアスタートアップオフィスMONO（テレコ

ムセンタービル東棟 14 階)

■主催者：日本工学アカデミー（E A J）

### 2045/55 将来社会ビジョンワークショップ

科学技術・学術政策研究所（N I S T E P）が、10～20代中心の若手を対象とした2045～55年の将来社会ビジョンを議論するワークショップを開催。個々人の将来ビジョンや、望ましい将来社会の姿・方向性について議論します。議論結果は、N I S T E P が実施しているフォーサイト活動（科学技術予測など）に反映されます。

■日時と場所：11/5（土）13:00-17:00（予定）テレコムセンタービル西棟 8 階

■主催者：文部科学省科学技術・学術政策研究所

### 日米連携企画「COVID19からのイノベーション：人を中心に据えたデータ活用で強く柔軟な社会を目指す」公開シンポジウム

歴史上、COVID19パンデミックのような全世界的危機の後に芽生えたイノベーションの例は複数存在します。日米のトップ科学者が、この未曾有の危機をイノベーションの機会として取り組む最先端科学の挑戦について話し合います。また、次世代の若手科学者が、日米共同で取り組む未来社会創造と次世代個別化医療の挑戦課題について、事前に積み上げた議論の成果を発表します。

■日時と場所：11/10（木）13:00-16:00 名古屋大学鶴舞キャンパス（Zoomでの参加可能）

■主催者：科学技術振興機構、スタンフォード大学、名古屋大学、京都府立大学

### 未来博士3分間コンペティション

博士課程後期学生が3分間で研究ビジョンと魅力を伝えるスピーチ大会です。コミュニケーション力やアピール力の向上とともに、社会での博士人材と博士研究への理解を広めることも目的です。

■日時と場所：11/23（水・祝）、広島大学 サタケメモリアルホール（東広島キャンパス）

■主催者：「未来を拓く地方協奏プラットフォーム（H I R A K U）」運営協議会事務局（広島大学グローバルキャリアデザインセンター）

<https://www.3mt.hiroshima-u.ac.jp/>

### 研究ピッチコンテスト-GENSEKI 2022 the Final

科学者の未来を切り開く学生団体BEASTが行う研究者ピッチコンテスト。文理・学年を超えて選出された学生が、自身の研究を3分間という短い時間で発表し、研究への熱意や魅力を最も伝えられた人を選出します。

■日時と場所：2023年2月25日 日本科学未来館／オンラインにて開催

■主催者：学生団体BEAST

<https://sci-beast.jp/genseki/genseki2022>

以上